上尾市立大谷小学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標「心豊かでたくましい子」
【知】自ら学び　自ら考える子
【徳】豊かな感性をもち　思いやりのある子
【体】健康で粘り強く　やりぬく子

学校課題研究主題
「身に付けたことを活用し、自分の考えを深める児童の育成～読み取る力、書く力、伝える力を伸ばす学習指導を通して～」

学力・学習状況調査の結果

R８全国学力・学習状況調査	R８埼玉県学力・学習状況調査	R７ 上尾市立小・中学校学力調査
・全国の平均正答率と比較すると、本校は国語で 2.9 ポイント、算数で 2.4 ポイント低い。 ・国語では、学年別漢字配当表の漢字を文章内で正しく使う力が課題である。無回答率が全国と比べ、1.6 ポイント高い。 ・算数では、言葉と数を用いて理由や考え方を記述することが課題である。	・学力レベルの平均は、６年生の国語２レベル、５年生の国語が３レベル、算数が２レベル伸びている。 ・国語では、選択式での正答率は比較的安定している一方、記述式や条件付きの短答式において課題が見られる ・５年生は学習方略や自己効力感が伸びている一方、６年生は作業方略を中心に全体的に低下している。「やりぬく力」と「学び方の技術（作業方略）」の不足が学校全体の課題である。	・領域別に見ると、国語科「話すこと・聞くこと」の正答率は、ほとんどの学年が目標値を上回っている。一方で、「書くこと」の正答率は、全学年目標値に達していない。 ・解答形式について、記述式の問題は、国語・算数ともに目標値よりも低い。特に算数は、ほとんどの学年が 10 ポイント以上低い。自分の考えを式に表すなどの力に課題がある。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①「読む・書く・計算」ができる力 ②言葉について理解を深め、活用できる豊かな語彙力	③理由を明確にし、順序立てて考える力 ④分かりやすく相手に伝える力	⑤本時や単元の見通しをもって学習に取り組む力 ⑥自分の学習の様子を客観的に振り返り、ねばり強さや調整しようとする力

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
・問題を正しく読み取るための手立てと工夫を行う授業 ・何を学び、何ができるようになるのかが分かる授業 ・学んだことを活用して、問題解決に取り組む授業展開の工夫	・自らの課題を明確にし、児童の言葉でまとめる授業 ・他者に分かりやすく伝えることを意識し、自力解決の時間を充実させる授業 ・自分の考えを広げたり深めたりする話合いや学び合い活動	・振り返りやレポート、学習の積み重ねを文章で記録する活動の充実 ・友達の考えを認め合い、互いに高め合う授業づくり ・自己の学び方を振り返る時間の確保と記録

本校の特色ある取組	家庭教育との連携
○読む力を高める手立てと工夫を行う授業実践 ○ＩＣＴを効果的に活用した授業実践 ○教科担任制による教科指導の充実 ○読書活動の推進 ○参集型やオンライン型を活用した集会活動	○学校運営協議会との連携 ○オンラインを活用した情報発信 ○学校行事の精選と充実 ○地域への情報発信 ○家庭学習の推進

２　学力向上を図る取組

（１）各教科の授業における取組（低学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①「読む・書く・計算」ができる力 ②言葉について理解を深め、活用できる豊かな語彙力	③理由を明確にし、順序立てて考える力 ④分かりやすく相手に伝える力	⑤本時や単元の見通しをもって学習に取り組む力 ⑥自分の学習の様子を客観的に振り返り、ねばり強さや調整しようとする力

教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、②	①会話や叙述をもとに読み取り、書く取組。 ②読書と音読を充実する取組。	
算数	①、③、⑥	①問題をイメージし、言葉や図、数、式等を繋げて考える取組。 ③訳や理由を見付け、自分の考えを他者に伝える取組。 ⑥数学的活動の充実と実生活の場面を算数の視点とのつながりで捉える取組。	
生活	④、⑤	④体験活動を通して、思いや考えを表現する取組。 ⑤ゴールに向かって計画を立て学習する取組。	
音楽	②、⑥	②言葉のリズムを活かした音楽づくりの取組。 ⑥音楽を表現したり聴いたりして感じたことを振り返る取組。	
図画工作	③、⑤	③自分の思いを生き生きと楽しみながら表現する取組。 ⑤身近な材料や用具を使った取組。	
体育	②、⑤	②運動遊びの行い方やルールを知る取組。 ⑤体を動かす楽しさを十分に味わえる取組。	
英語活動	⑤、⑥	⑤外国語に触れ活動を楽しむ取組。 ⑥コミュニケーションの楽しさを振り返る取組。	
特別の教科　道徳	③、⑥	③役割演技を取り入れて自分の思いを語り合う取組。 ⑥日常生活場面であったことを関連させる取組。	

Ａ･･･取組の効果が十分に見られた　Ｂ･･･今後も課題として取り組む　Ｃ･･･取組を見直す

２　学力向上を図る取組

（１）各教科の授業における取組（中学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①「読む・書く・計算」ができる力 ②言葉について理解を深め、活用できる豊かな語彙力	③理由を明確にし、順序立てて考える力 ④分かりやすく相手に伝える力	⑤本時や単元の見通しをもって学習に取り組む力 ⑥自分の学習の様子を客観的に振り返り、ねばり強さや調整しようとする力

教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、②	①会話や叙述をもとに読み取ったり、文章を書いたり、話し合ったりする取組。 ②読書と音読を充実させ、辞典で調べる取組。	
社会	②、⑤	②調べたり、作業したり、体験したりする活動を充実させる取組。 ⑤学習のゴールを明確にし、単元で学んだことをまとめる取組。	
算数	①、③、⑥	①問題をイメージし、図や数、式、言葉等を繋げて考える取組。 ③図や式を関連付け、自分の言葉で表現する取組。 ⑥友達の考え方のよさを見付ける取組。	
理科	③、⑤	③身近な事象を理科の見方で捉える取組。 ⑤問題、予想、結果、考察、結論から新たな問題を見出す取組。	
音楽	②、⑥	②リズムや音を選び、自分の思いを表現する音楽づくりの取組。 ⑥友達と自分の思いや意図を比べ、共有したことを振り返る取組。	
図画工作	⑤、⑥	⑤豊かに発想や構想をしながら表現する取組。 ⑥友達の作品の良さを取り入れる取組。	
体育	②、⑤	②運動の楽しさや行い方、ルールを知る取組。 ⑤安全に活動し、体を動かす楽しさを十分に味わう取組。	
外国語活動	②、④	②外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ取組。 ④自分たちで考えたことを友達に伝える楽しさを味わう取組。	
特別の教科　道徳	③、⑥	③自分と違う立場や感じ方を尊重しながら、自分の思いを語り合う取組。 ⑥約束や社会のきまりを考えることを関連させる取組。	

Ａ･･･取組の効果が十分に見られた　Ｂ･･･今後も課題として取り組む　Ｃ･･･取組を見直す

２　学力向上を図る取組

（１）各教科の授業における取組（高学年）

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
①「読む・書く・計算」ができる力 ②言葉について理解を深め、活用できる豊かな語彙力	③理由を明確にし、順序立てて考える力 ④分かりやすく相手に伝える力	⑤本時や単元の見通しをもって学習に取り組む力 ⑥自分の学習の様子を客観的に振り返り、ねばり強さや調整しようとする力

教科・領域	重点的に身に付けさせる学力	具体的な取組	成果
国語	①、②	①文章の構成についての理解を深め、事実と考えを区別して書く取組。 ②要旨を捉えながらまとめ、意見を伝え合う取組。	
社会	②、⑤	②資料を活用し、読み取ったことや事象に対する意見をまとめる取組。 ⑤単元で学んだことをレポートにまとめたり、プレゼンしたりする取組。	
算数	①、④、⑥	①問題をイメージし、図や数、式、言葉等を繋げて考え状況理解を図る取組。 ④自分の考えが相手に伝わるように表現する取組。 ⑥本時の課題を見付け、自己の振り返りから学習の繋がりを意識させる取組。	
理科	③、⑤	③自然の事象を日常生活と体験から関連させる取組。 ⑤実験・観察の結果と因果関係を分かりやすく表現し、まとめる取組。	
音楽	②、⑥	②リズムや音色の重なり合いのおもしろさや和音の響きを活かした音楽づくりの取組。 ⑥自分の思いや表現に対する意図を深め、共有したことを振り返る取組。	
図画工作	⑤、⑥	⑤豊かに発想や構想をし、用具や技法を選択できる取組。 ⑥学んだ技法や作品の見方を生かし、自分の作品に取り入れる取組。	
家庭	②、⑤	②家族や家庭、衣食住、消費や環境についての理解を深める取組。 ⑤身に付けたことを家庭生活で実践する取組。	
体育	②、⑤	②体を動かす楽しさや行い方、運動について知る取組。 ⑤ゴールに向かって自分の置かれている状況に応じた工夫を選ぶ取組。	
外国語科	②、④	②外国語と日本語との違いに気付き、実際のコミュニケーションで活用できる取組。 ④スモールトークやスピーチ、ペアトークなど会話を充実させる取組。	
特別の教科　道徳	③、⑥	③社会の規準を基に、多面的に物事を捉え、自分の思いを語り合う取組。 ⑥自他の権利を尊重し、義務を果たすことについて考える取組。	

Ａ･･･取組の効果が十分に見られた　Ｂ･･･今後も課題として取り組む　Ｃ･･･取組を見直す

（２）教育活動全体を通じた取組

本校の特色ある取組	
○読む力を高める手立てと工夫をおこなう授業実践	・読みとる力を高めるために学習指導の工夫・改善を図る取組。 ・既習事項を活用して問題解決できるようにし、前時のまとめや振り返りを大切に授業を行う取組や基礎・基本の定着を図る取組。 ・見通しをもたせ、順序立てて考えることができる授業の流れを確立する取組。
○ＩＣＴを効果的に活用した授業実践	・ＩＣＴ機器を活用し、自分の考えを伝え合う取組。 ・ＩＣＴ機器を効果的に活用するための取組。 ・学んだことを中心に自分の言葉で振り返りやまとめを書く活動を充実させる取組。
○教科担任制による教科指導の充実	・３年生以上が教科担任制による教科学習を充実させる取組。 ・ＩＣＴ機器を活用した授業実践における取組。 ・日課表を工夫し、教師の教材研究にあたる時間の確保と、児童が落ち着いた生活が送れるよう時刻を揃える取組。
○読書活動の推進	・本の貸し出しや秋の読書週間を充実させる取組。
○参集型やオンライン型を活用した集会活動	・目的やめあてに応じた参集型、オンライン型による集会活動の取組。 ・集団行動や規律意識を高める取組。
家庭教育との連携	
○学校運営協議会との連携	・大谷小アクションプランにおける地域と連携した授業実践の取組。（ＵＤトラックスとの国際理解教育、防災教育）
○オンラインを活用した情報発信	・さくら連絡網等を活用し、アンケートや学年便りをデータ化する取組。 ・埼玉県や上尾市からのお便りや情報の発信における家庭教育の充実に向けての取組。
○学校行事の深化	・運動会や音楽会など、前年度の反省から子供たちの成長につながる内容を精査した行事の取組。
○地域への情報発信	・学校ホームページを活用した学校運営方針の地域発信、および共通理解を図る取組。 ・ボランティア募集についてさくら連絡網を活用し呼びかけ、地域の教育力を活用する取組。
○家庭学習の推進	・学習習慣を身に付けさせるために学校と家庭が一体となった家庭学習を充実させる取組。 ・家庭学習の習慣化に向けた情報を発信する取組。